

令和5年度事業報告書

はじめに

公益財団法人おおいた共創基金は、平成25年の設立以来、行政、企業等が対応しきれない分野の地域課題の解決に取り組むNPO等の活動を支援しています。

新型コロナウイルス感染症は昨年5月に5類へと移行し、収束の方向が見えてきましたが、社会経済活動が縮小し、これまで以上に様々な課題の発生が予想されたため、関係機関と一層の連携を図りながら、NPO等への支援を継続してまいりました。

1 県民全体で公益活動を支える意識の醸成

(1) 募金活動

① 賛助会員等からの寄付金

ア 前年度の企業・団体賛助会員（64会員）へ訪問又は書面で継続依頼

62会員が継続加入、2会員が継続不可。

イ 企業・団体訪問による新規の企業・団体賛助会員の獲得

企業・団体訪問により、非営利団体1団体が新規申し込み。

ウ 個人賛助会員の獲得

賛助会員加入の勧誘のため、お願い文書の送付を行った。

<実績> 企業・団体賛助会員：63会員、寄付金額：1,025,000円

個人賛助会員：2人、寄付金額：40,000円

② 募金箱による募金

ア 店舗設置の募金箱

※ 設置個所：72か所、募金箱の募金総額：726,617円

イ イベント等設置の募金箱

※ 設置回数：1回、募金総額：3,739円

③ 寄付金付き自動販売機

ア 大分航空ターミナル（株）から寄付金（97,279円）を、R5.4.14にホテルニューツルタにおいて受領した。

イ その他の自動販売機（9,932円）は、自販機設置業者から随時口座振込された。

※ 寄付金総額：107,211円

(2) 広報活動

① フェイスブック及びホームページへの随時投稿及び更新を行うとともに、ホームページを見やすくし、スマートフォンでも対応できるよう改修を行った。

また、めじろんNEWS (NO. 27～29) を発行した。

② めじろんグッズ(ジャンバー、ティッシュ、のぼり旗等)の配布、貸与を行った。

2 資金的活動基盤強化事業

(1) O A機器助成事業

平成27年度から大分県内で地域貢献活動に取り組むNPO等に対し、活動に必要なO A機器を寄贈している。

39団体から応募があり、申請内容(O A機器の必要度等)及びNPO活動の実績等を審査し、「めじろんフォーラム2024」において、27団体にO A機器を贈呈した。

・ノートパソコン：10団体 ・プリンター：8団体 ・プロジェクター：9団体

※総額：1,663,244円

(2) NPO基盤強化支援事業

県内NPO等が自ら寄付金集めのノウハウを身につけることにより、財政基盤の強化を図ることで、地域課題解決のための継続的な活動ができるよう支援を行うもの。

平成28年度から実施しており、令和5年度は3団体を採択した。

・認定特定非営利活動法人 SMIS	100,000円
・特定非営利活動法人 ART PROJECT OITA	100,000円
・ゴーヤーとカボス	15,000円

(3) ふるさと創生NPO連携促進事業

NPO法人、法人格のないボランティア団体、市民活動団体及び地域コミュニティー団体(以下「NPO団体」という。)が、他のNPO団体や企業等の多様な主体と協働して行う地域活性化や地域の課題解決などの「ふるさと創生を推進する取組」を支援することにより、NPO団体同士や多様な主体との連携促進、NPO団体の育成及び県民全体で支える地域社会の創生を目指すもの。本年度は4グループ(協働体)の事業に対して、それぞれ補助金100万円を交付し、伴走支援を行った。

また、当該事業に応募したNPO団体の事業計画作成等の支援を行った中間支援団

体に対して、当該経費として114,050円を助成した。

採択団体		事業概要	精算額 (千円)	補助金額 (千円)
〈主担当〉	特定非営利活動法人 こどもサポートにっこ・にこ	事業名: 子どもの地域探究とものづくり実践 目的: ロボット、電子機器を製造する地域企業と連携して、子どもたちが技術や働く現場から「ものづくり」を学ぶ。 概要: 子どもたちは3年間のコロナ禍、学校以外に楽しく学ぶ環境や機会が少なく、地元の企業と連携してロボットや他の機器を制御するプログラミングを体験して「ものづくり」を学んだ。更に本活動を市内の他団体にも展開実施して子どもたちの学ぶ場所と機会を拡大して活動した。	1,008	1,000
	放課後児童クラブ すこやか・のびやか			
	株式会社 デンケン エレクトロニクス事業部			
〈主担当〉	特定非営利活動法人 さかのせき・彩彰カフェ	事業名: 佐賀県半島MaaS構想プロジェクト 2023 目的: 大分市が運用する「グリーンスローモビリティ」運用ルートと連携した佐賀県地区内の交通の不便解消、地域の商業・観光地等とのつながりを通じた持続可能な地域活性化を目指すことを目的とする。 概要: 地域の連携を強化する「佐賀県半島MaaS」計画を策定のための実証実験を行う。実証実験では、乗降場を国道九四フェリー、市民センター、関崎海星館の三カ所に絞り実施した。実施には「電動キックボード、電動自転車、電動三輪自転車」を準備。使用する電源(バッテリー)は再生可能エネルギーで賄う。佐賀県に於ける団体が連携して、高齢化が進む地域の交通手段や観光客の周遊目的として低速で環境に優しい「グリーンスローモビリティ」のまちづくりを目指した。 ※MaaS(マース: Mobility as a Service)とは、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせることで検索・予約・決済を一括して行うサービス。 ※グリーンスローモビリティとは、時速20km未満の電気自動車を活用した移動サービスのこと。	1,006	1,000
	日本文理大学 吉村研究室			
	大分県建築士会佐賀県支部			
	企業グループ・風と土			
	株式会社 TNC			
	大分商工会議所佐賀県支所			
〔中間支援〕	特定非営利活動法人 おおいだNPOデザインセンター			
〈主担当〉	予防カフェ	事業名: ディスカバー オレンジサイン プロジェクト 目的: 自治会と地区内の企業・団体等が協働して取組む防災訓練や研修等において実施する認知症や災害等の疑似体験を通じ、逃げ遅れ(逃げられない)原因などを学び、テッドライン3日間を乗り越える地区防災力の強化を図る。 併せて、この取組を契機として地区住民の結びつきをより一層促進して地区力の再構築を図ることを目的とする。 概要: ①オレンジカフェ開設 ②認知症早期発見ワークショップ、顔馴染みづくりイベント③VRを活用した認知症の理解度向上 ④空き部屋避難所開設 ⑤暗闇防災体験会を実施した。	1,234	1,000
	成年後見相談センター大分			
	松が丘連合自治会			
	宗方台自治会			
〈主担当〉	特定非営利活動法人 大分宇宙科学協会	事業名: 梅園の見た宇宙(そら)・くにさき星空文化プロジェクト 目的: 大分宇宙港で高まった宇宙への関心を維持・発展させるため、宇宙に纏わるイベントを定期的に開催し、未来へ夢をつないで行く。 概要: くにさき宇宙散歩(天体観察)と宇宙をテーマにした紙芝居や各種工作教室の定期的な開催。	1,212	1,000
	武蔵活性化委員会			
	国東えんげき工房			

(4) 休眠預金活用事業

九州コンソーシアムの幹事を務める特定非営利活動法人宮崎文化本舗から、JANPIAの休眠預金事業通常枠への申請が実現されず、事業実施に至らなかった。

(5) 冠助成事業

社会貢献活動（CSR）に関心の深い企業による「〇周年記念行事」等、企業名や商品名などを冠した助成事業についての申請はなかった。

3 運営的活動基盤強化事業

(1) NPOセンター事業

各種講座のZoom配信も同時に行った。会場からの質問が聞こえにくいなど配信方法等の改善点はあるものの、概ね好評であった。オンライン配信は欠かせないものとなってきた。より精度をあげて対応していきたい。

①スキルアップ講座

- ・ホームページの作り方 前編 7/12（水）講師：森海里氏
- ・ホームページの作り方 後編 8/24（木）講師：森海里氏
- ・伝わる情報の作り方 基礎編 9/27（水）講師：新名康行氏
- ・事業報告書を作成しよう 1/24（水）講師：安東俊信氏
- ・Instagramで情報発信 2/21（水）講師：新名康行氏

②出張個別相談会 竹田会場

③会計フォローアップ講座 2/8（木） 運営アドバイザー：松尾直美氏

④チャレンジセミナー 3/11（月）

「NPOの経営を考える～芸術文化のインパクト評価を参考に～」

講師：大社 充 氏（芸術文化観光専門職大学 教授）

⑤相談業務

- ・相談件数等

開館日数	243日／年
来館者総数	148人／年
電話対応件数	60件／年
年間相談件数	177件／年
相談内訳（来訪：16 電話：43 メール：118）	

- ・相談内容内訳

助成金	7件	4.0%
広報	0件	0.0%
会計・税務	1件	0.6%

団体設立	1 件	0.6%
団体運営	3 件	1.7%
提出書類	1 件	0.6%
おんぼ登録等	3 件	1.7%
情報提供依頼	30 件	16.9%
企業CSR	0 件	0.0%
運営アドバイザー関係	66 件	37.3%
講座・セミナー関係	49 件	27.7%
リーススペース利用	0 件	0.0%
印刷機利用	2 件	1.1%
機材・書籍貸出	0 件	0.0%
その他	14 件	7.9%
合計	177 件	100%

⑥運営アドバイザー派遣

年度当初に、財務会計や人事労務、税務、経営戦略などの分野、16名の派遣アドバイザーを委嘱し、NPO団体のニーズに応じて、年間52件の派遣を行った。

(2) NPO団体へのアンケート調査

大分大学と連携して、「令和5年度大分県NPO団体等の現状把握に関する調査」を実施した。本年度は大分県内のNPO団体の現状把握を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の影響、他団体との連携や協働についての調査を行った。

今後のNPO団体への支援を検討するための資料とする。

(3) 企業とNPOの協働推進セミナー2023

企業、行政等の社会貢献活動に対する意識を高めるとともに、NPO団体、企業、行政等が地域社会の課題を共有し、それぞれの強みや特性を活かした協働の推進を図ることを目的に、「多様な主体の協働により、企業も、NPOも、社会も、元気に」をテーマとして開催した。

多様な所属から参加いただき、社会貢献活動に対する意識を高めることができた。講演や企業のNPO現場体験活動報告を通して、ボランティア活動や企業とNPOの協働の理解が深まり、組織の垣根を超えた連携への意識が高まった。それにより、更

なる「多様な主体との協働」を推進し、誰もが安心して住み続けたい大分県づくりに資する機会となった。

- 1 日 時 令和5年12月22日(金) 13:20～16:00
- 2 場 所 J:COMホルトホール大分 3階 大会議室
- 3 参加者 93名(うちZoom参加30名)[NPO団体36、企業・団体26、行政25、一般6]
- 4 内 容 ①講 演
 - ・演題:企業も、NPOも、社会も、元気に!
～犠牲的貢献から、楽しみ得もする『協働』へ
 - ・講師:社会福祉法人 大阪ボランティア協会理事長 早瀬 昇 氏②NPO現場体験活動の報告
 - ・オムロン太陽株式会社
特定非営利活動法人大学コンソーシアムおおいた
 - ・三和酒類株式会社、特定非営利活動法人 Am a R i
 - ・一般社団法人 大分県建築住宅センター
特定非営利活動法人 空き家サポートおおいた

(4) めじろんフォーラム2024

「多様な主体との協働推進」をテーマに、県内各地域で活動するNPO団体と、社会貢献活動(CSR活動)に取り組む企業や団体等とのパートナーシップ構築を促進することで、地域課題の解決に向けた取組が一層進むことを目的として開催した。

講演及び活動報告を通じて、企業・団体には、地域課題に応えるためのCSRプログラム作成やCSR活動の進め方等について理解を深めてもらった。一方、NPO団体には、今後の活動のあり方や企業・団体との連携や協働、支援の獲得に向けた取組のヒントなどを学ぶ機会を提供できた。

- ・日 時 令和6年3月11日(月) 13:30～
- ・場 所 アイネス 2階 大会議室
- ・参加者 県内NPO 59人、企業・団体 2人、行政など 9人 計70人
- ・プログラム
 - ① 企業・団体への感謝状贈呈 4法人
 - ② 助成金及び助成物品の贈呈 基盤強化事業3団体、OA機器助成27団体
 - ③ 講演 演題 「NPOの経営を考える
～芸術文化のインパクト評価を参考に～」
講師 芸術文化観光専門職大学 教授 大社 充 氏

③ ふるさと創生NPO連携促進事業活動報告 4グループ（協働体）

4 関係機関等との連携

(1) 大分市（ライフパル）との連携

大分市のNPO団体数は県全体の約半数を占めていることから、NPO団体への支援を大分市と連携して進めるために定期協議等を行った。

- ①第1回定期協議「令和5年度の事業について」 6/21（水）
- ②第2回定期協議「令和5年度事業経過情報について」 10/12（木）
- ③第7回NPO博への出展 11/12（日）
- ④第3回定期協議「令和5年度事業実施状況、令和6年度事業計画」 2/6（火）

(2) CSR活動とNPO活動の連携推進委員会

企業等とNPO団体などの多様な主体が、互いを理解し、それぞれの強みや特性を活かして、地域課題を共に考え、解決に向けて取り組むパートナーとして協働が推進されることにより、多くの地域課題の解決が図られることを目的として開催した。

委員構成は、NPO団体から2名、企業・団体から3名、中間支援団体から3名、行政から2名とした。委員会では、各委員所属団体の取組事例における課題や成果をもとに、CSR活動とNPO活動の連携・協働について重要項目を整理するとともに、今後のCSR関連セミナーの在り方などについて意見交換等を行った。

- ① 第1回連携推進委員会 令和5年11月2日（木）
- ② 第2回連携推進委員会 令和6年1月31日（水）

5 経常的業務

- (1) 監事監査 5/9（火）
- (2) 第49回理事会 「令和4年度事業報告及び決算報告、評議員選定委員の選任、評議員候補者（補欠）の推薦」 6/5（月）
- (3) 第12回評議員選定委員会 「評議員（補欠）の選任」 6/12（月）
- (4) 第14回定時評議員会 「令和4年度事業報告及び決算報告」 6/20（火）
- (5) 第50回理事会 「令和5年度主要事業進行管理」 9/15（金）
- (6) 第51回理事会 「令和5年度主要事業進行管理」 12/4（月）
- (7) 第52回理事会 「令和6年度事業計画（案）、令和6年度収支予算（案）、令和5年度主要事業進行管理、寄付実績」 3/15（金）